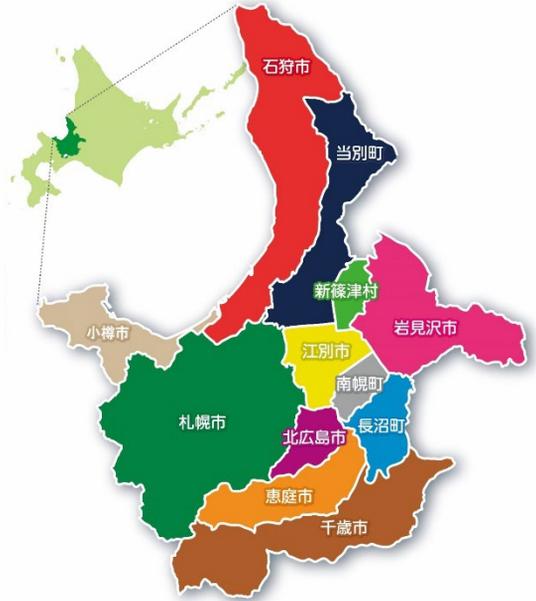




選ばれるまちづくりを目指す、12の「まち」

より魅力的なまちづくりを目指して、札幌市と近隣11市町村(小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町)によって形成されたのが、「さっぽろ連携中枢都市圏」です。それぞれの「まち」の特性を活かし、密接な連携と役割分担のもと、暮らしや経済に役立つさまざまな取組を行います。「まち」と「ひと」や「企業」が手を取り合うことで、『住みたくなる』『投資したくなる』、さまざまな面で『選ばれる』まちづくりを圏域全体で目指します。



さっぽろ連携中枢都市圏(さっぽろ圏)の構成図

事業概要

『まちづくり』は『ひとづくり』である」との考えのもと、圏域を支える人材を育成・確保し、持続可能な「まちづくり」につなげるため、民間企業や個人の皆様から頂いた寄附を活用し、以下の事業に取り組みます。

- ◆「まち」で活躍する「ひと」を増やす取り組み
- ◆「まち」の将来を担う「ひと」を育てる取り組み
- ◆「まち」の暮らしを支える「ひと」を増やし育てる取り組み



寄附金の使途(一例)

- 保育士など人材不足の職種や、「食」「観光」「環境」などの幅広い分野における企業へ就職した新卒者等に対する奨学金返還支援
- 子どもや若者が環境問題等について考える場の創出
- 周産期救急における医療従事者や救急隊員等のスキル向上に資する実地研修



つながりが、新しい未来をつくる

さっぽろ
連携中枢都市圏

● Sapporo ● Otaru ● Iwamizawa ● Ebetsu ● Chitose
● Eniwa ● Kitahiroshima ● Ishikari
● Tobetsu ● Shinshinotsu ● Nanporo ● Naganuma

